

レハカ同前此西惟業ノ際ニ損害ヲ懸念シナケレバナラナイ  
氏法西十四条等ニヨリテ拘束シラシ法外ノ設定ヲシナケレ  
バ十三イカノ全体ニ於テ内容カマシテ其ノ中ナリテアリマ  
此レニ對シテ聯盟ニ於テ意見ハ具體的ニ表示セナイカ共  
ニ研究ニテ行キテ其ノ等々ヨリ吾等ニ對シテ才多ク  
ヨカクナリト思ヒテ提案シテ下リマス

△ (十四) 議事進行ニ付テ勸告出シタリ說明ヲ聞イテ結果  
若クハ提出シテモソトト一テ下ルカヲ議案ヨリシテ下リ  
一題ニナソテ居マス

(五) 海峽時代主義ニ立脚シテ社會政策の見地ニ立ツテ  
此下ハ昨年ノ横須賀予ノ會議ノ際ノ聲明ニヨリテ明  
テアル、經濟的行動ニ外ニ立法的行動の行動ニモ存シ

ナナケレバナラナイノデアリマス、總同盟等テハ經濟的行  
動ニ出テ來ルガ最近政治的傾向ヲ帶ビテ來タト聞イテ  
居リマス、日本ニ於ケル労働者ニ對スル立法が不完全テ  
アルコトハ何人モ異議ナキコト思フ健康法等モ現ニ勞  
働組合ノ存在ヲ立法的ニ確立セシムベク社會局ニ於テ  
案ヲ立行タノデアルガ農商務省反對ト資本家ノ爲  
ニ提出サレナカシタノデアルト言フ事實ヲ或ル高官カラ  
聞イテハ示アル、労働會議法ニ於テ可ナリコン  
カラカシテ急ル様デアレタリ中裁何条ガ此ノ議定ハ  
明テカニ不合理ナル労働者ノ労働組合法ガ提案案サ  
レズニ爭議ノ分が提シテ案ヲレコトハ矛盾示下ル  
健康保險等ヲモ其ノ道ノ先輩トサレテ居ル、本林博士